

「誰か」ではなく「自分」から みんなで実践！ 両立しやすい職場づくり

仕事 育児 家庭

実施しました

お仕事しているパパ・ママを見学！

子どもお仕事参観日

子どもたちが親の職場を見学する「子どもお仕事参観日」。働くパパ・ママに触れる機会は、親子の絆を深め、新たなコミュニケーションを生み出すとともに、職場と家族の交流により、仕事と育児・家庭の両立支援の意識醸成につながります。



株式会社クリエイトホームズ【秋田市】

業種：不動産業・建設業 従業員数：11名 <https://www.createhomes-akita.com/>



同社は、「欲しい場所に、欲しい家を、欲しい価格で！」をモットーに、さまざまなニーズに合わせた住まいづくりを手がける不動産・住宅会社です。若い世代や所得の少ない人でも手の届くマイホームから賃貸経営のコンサルティングまで幅広く事業を展開。少数精鋭の人材がそれぞれの専門分野を担っています。

また、家庭がうまくいっていないと仕事もうまくいかないという社長の方針のもと、子どもの病気や学校行事などの場合も、お互いに気兼ねなく休暇を取得できるなど、職場全体で自然にカバーし合える環境を醸成。参観日の実施を機に、さらに家族の理解を深め、職場と従業員、さらにその家族との交流を深める取組を始める予定です。

当日のスケジュール

- | | |
|-------|-------------------|
| 10:00 | 朝礼 “一日ローンセンター長”就任 |
| 10:15 | お金の話 |
| 10:45 | 住宅ローンシミュレーション |
| 11:00 | 修了証贈呈 |



見学内容

【参加者／小学生1名】

同社で初めての参観日は、まずは親の仕事を知ってもらうことを目指しました。お父さんが住宅ローンを担当していることから、参加した子どもを“一日ローンセンター長”として任命。名刺交換で自己紹介した後は、お家を買うためのお金についてお勉強の時間です。お家の値段はいくらぐらい？という質問の答えは「100億万円とか?」。子どもにはなかなか想像がつかない金額のようです。でも一般的な住宅の値段や多くの人を利用する住宅ローンの仕組み、さらに万が一に供えた保険の必要性などもわかりやすく紹介すると、少しずつとはいえ感じ取るものがあった様子。

1000万円の借りに毎月およそ3万円を返済する大変さも実感したようです。こんなふうには、たくさんの方が無理のない範囲でお金を借りて家を買う手伝いをするのがお父さんのお仕事と聞いて、ますます興味がわいてきました。



保護者から

ローンセンター長 久保市さん

娘にとって私の仕事は「パソコンを見ている人」程度の印象だったので、今回はもう少し深く知ってもらう機会にしようと考えました。できる限りわかりやすく話したつもりですが難しいですね。まだ小さいので本当の理解はもう少し先かもしれません。でもお金の大切さは感じてくれたと思います。

職場から

鈴木社長

これまで、従業員の要望にできるだけ柔軟にこたえられる職場環境を整えてきました。今回初めて実施した参観日は、こうした取組をもう一步すすめて、家族の理解や信頼を深めることを目指しています。今後もお互いの家族を交えたコミュニケーションの場を増やし、職場の絆も深めたいと考えています。当社を支えるすべての従業員に、幸せな家庭と良い仕事を両立させてほしいですね。

